



2312876H84501

〔浴室・トイレ・洗面所用〕

三菱ダクト用換気扇 (24時間換気機能付 2~3部屋換気用)

グリルタイプ	インテリア格子タイプ
形名	VD-18ZFLC14-CS

取扱説明書

お客様用

この製品の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置をご確認ください。

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
-----------	-----------------------------------	-----------	---------------------------------------

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	接触禁止	指示に従う	アース確認
----	-------	------	------	-------	-------

警告

- 内釜式風呂を据付けた浴室では使用しない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。
- ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない
爆発・引火の原因。
- 製品に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない
ショート・感電の原因。
- 改造や工具を必要とする分解はしない
火災・感電・けがの原因。
分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。
- 交流 100V を使用する
直流や交流 100V 以外を使用した場合に感電の原因。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止する
発煙・発火・感電・けがの原因。
【異常・故障例】
本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
- 湿気が多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する
故障や漏電した場合に感電の原因。
アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。

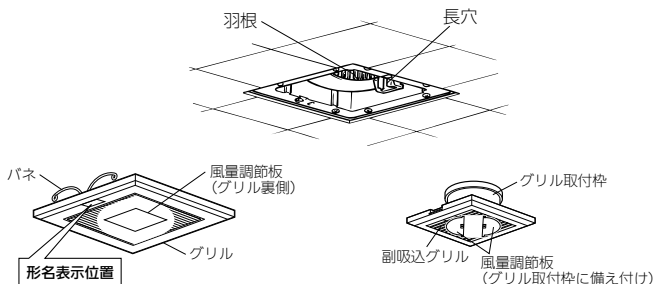
注意

- 換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 直接炎のあたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない
火災の原因。
- 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない
けがの原因。
- 電気工事は必ず電気工事店に依頼する
感電の原因。
- お手入れの際は手袋を着用する
着用しないけがの原因。
- お手入れの後の部品の据付けは確実に行う
落下によるけがの原因。
- 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2. 特長

24時間換気機能付タイプは換気風量(強・弱)の切り替えが可能であり、「弱」運転で24時間換気を行うことで、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境を改善します。

3. 各部のなまえ

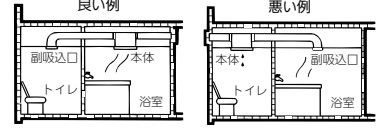


インテリア格子グリルは据付け方向を90° 変えることができます。

5. グリルの調整 を参照ください。

ご使用にあたってのお願い

- 高温 (40℃以上) になるところに据付けられていないか確認してください。
(製品の変形や早期故障の原因となります)
- スプレー (殺虫剤・整髪用・掃除用など) をかけないでください。
(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- 浴室と他の部屋で使用する場合は本体が必ず浴室に据付けられているか確認してください。
(本体から水滴が落ちることがあります)



4. 使用方法

注意

- 換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。

- 運転開始と停止は壁のスイッチで行います。
- 壁のスイッチで風量の「強」・「弱」を切り替えることができます。

●浴室使用においては、入浴時以外は浴槽に風呂フタをしてください。

(浴室・換気扇のいたみを少なくします)

●給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)

- 浴室使用においては、冬場や湯気の量が多いときなどにグリルから水滴が落ちることがありますが異常ではありません。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターでは急激なドアの開閉や外風の強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- 羽根への汚れ付着量は換気扇の設置環境、使用頻度、機種によって異なります。
- スイッチにより、ランプが点灯して運転中であることが分かります。
- スイッチ (ランプ付) の仕様により、「強」・「弱」切り替えでランプの点灯が薄くなったりちらついたりすることがありますが異常ではありません。
- この製品は、本体が運転していない状態では副吸込側から換気はしません。

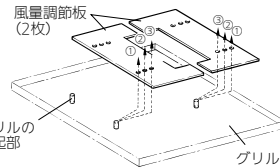
「強」運転の上手な使いかた

- 浴室・洗面所の水蒸気やトイレの臭いを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。
- 浴室では入浴後、湯を抜くか、浴槽に風呂フタをして3時間以上換気扇を「強」運転し、浴室を乾燥させます。…結露・カビの発生を抑制して浴室安全に役立ちます。

本体側と副吸込側の風量調節のしかた

本体側の場合

- 本体グリルの突起部に差し込む風量調節板の穴位置を変更すると本体と副吸込側の風量割合を変更できます。

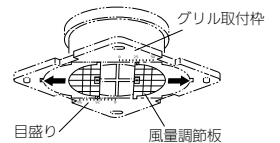


穴位置	副吸込風量(全開時) 1か所に対する本体風量割合
①	約 1.5 倍 (工場出荷時)
②	約 2 倍
③	約 2.5 倍

- 風量調節板はテープで固定されています。風量調節板を移動した場合は、再び風量調節板をテープで固定してください。
- 風量調節板を取りはずしたまま使用すると、副吸込側から吸い込まなくなりしますので風量調節板を取りはずしたまま使用しないでください。

副吸込側の場合

- 工場出荷時、副吸込側の開口率は100%となっており、本体と2か所の副吸込風量割合は約 1.5 : 1 : 1 となっています。
- 目盛を目安に風量調節板をスライドさせることで副吸込風量を調節することができます。



5. グリルの調整

グリルのはずしかた、据付け方法は「6. お手入れのしかた」を確認してください。

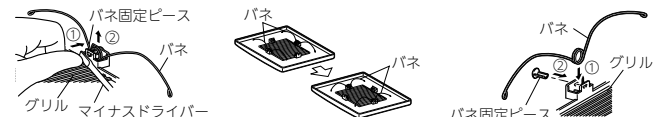
グリルの据付け方向の変更

この製品はグリルの据付け方向を90° 変更できます。

- (1) マイナスドライバーの先端でパネ固定ピースを矢印①の方向に押し、グリルから抜き取りパネをはずす。
- (2) パネの位置を90° 変更して据付け、パネをパネ固定ピースで固定する。

お願い

- パネ固定ピースは「パチン」と音がするまで挿入して、抜けないことを確認してください。



6. お手入れのしかた

6か月に1度を目安に、グリルの清掃をしてください。

※清掃頻度は目安であり、使用環境により異なります。

グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。



警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る感電・けがの原因。



注意

お手入れの際は手袋を着用する着用しないとけがの原因。

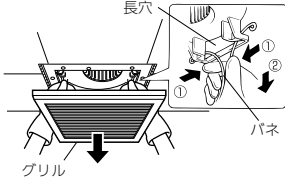
お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装ががれや故障の原因となります)
- 台所用中性洗剤は原液のまま使用せず、洗剤に記載の使用量の目安に従い、薄めてご使用ください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。

グリルをはずす

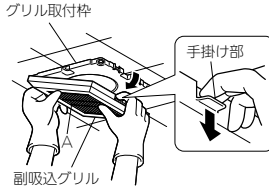
本体側の場合

- グリルを両手で少し下げ、パネをぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。
- 風量調節板の穴位置を確認してください。



副吸込側の場合

- 副吸込グリルの両側の手掛け部を持って片側の手掛け部を下へ引きグリル取付枠からはずします。
- 風量調節板の目盛り位置を確認してください。

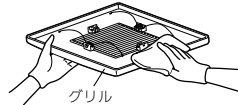


お知らせ

- 副吸込グリルがはずれない場合は、イラストの「A」の格子部を押し上げながら、手掛け部を下へ引くとはずしやすくなります。

汚れを取る

- グリルの汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- グリル以外の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。



グリルを据付ける

お願い

- グリルを据付ける前に、パネの固定部に割れ・ひびなどの破損がないか確認してください。

本体側の場合

- 風量調節板をはずした場合は元どりに取付けます。
- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込むとスムーズに据付けられます。

副吸込側の場合

- 風量調節板を元の位置に戻します。
- 副吸込グリルをグリル取付枠に合わせて上に押し上げます。

7. 修理を依頼する前に

このような動作や事象は異常ではありません。

- 浴室使用においては、冬場や湯気の量が多い時はグリルから水滴が落ちる場合があります。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- この換気扇は風圧式シャッターを設けています。急激なドアの開閉や外風が強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- ダクト配管が長いまたは曲がりが多い場合は、羽根の回転数が上昇し、運転音が大きくなります。
- 使用環境によっては、部屋の反響などにより、音が大きく聞こえる場合があります。
- スイッチ(ランプ付)の仕様により、「強」、「弱」運転切替えてランプの点灯が薄くなったり、ちらついたりすることがあります。

当社ホームページの「よくあるご質問FAQ」もご確認ください。
(<https://faq01.mitsubishielectric.co.jp/category/show/270>)



このような症状があれば点検してください。

- スイッチを「入」にしても換気扇が運転しない。
- 換気されない、換気量が不足する。
- 運転中に異常音がある。
- グリルから室内に風が吹き返す。
- 運転中に振動がする。
- グリルがはずれかけている。または傾いている。
- ブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか?
- 羽根が回転しているか確認してください。運転音が小さく、運転しているか分かりにくい場合があります。
- 羽根に異物が付着していませんか?
- 給気不足ではありませんか?(給気ガラリ、給気口は開いていますか?)
- 風量調節板がはずれていませんか?
- 屋根に異物が付着していませんか?
- 給気不足ではありませんか?
- 風量調節板がはずれていませんか?
- 屋外フードにほこりが堆積していませんか?
- グリルや本体が確実に据付けられていますか?
- 本体に確実に据付けてください。

必ず電源を切ってから、お買上げの販売店・工事に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店・工事に点検・修理を依頼してください。

8. アフターサービス

●この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■修理を依頼されるときは

●ご使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店・工事に連絡してください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に回復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ダクト用換気扇
2. 形名 VD-18ZFLC14-CS
3. お買上げ日 ○年 ○月 ○日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合は「**相談窓口**」へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報(下記のとおり)をお取り扱いします。
1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守、3.あらかじめお客様からご了解をいただいている工事および製品のお取り扱いに関連してお客様 2.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守、3.あらかじめお客様からご了解をいただいている工事および製品のお取り扱いに関連してお客様 4.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守、3.あらかじめお客様からご了解をいただいている工事および製品のお取り扱いに関連してお客様
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。
②法令等定める範囲に基づき、個人情報を第三者に提供することがあります。
③個人情報を第三者に提供することがあります。
④個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター
フリーダイヤル
0120-726-471 (無料)
携帯電話対応
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市朝陽町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)
9:00~12:00
13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)

携帯電話の場合
TEL **0570-01-8634** (有料)

FAX **0570-03-8634** (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

9.仕様

定格電圧 100V

形名	設定	消費電力 (W)		開放風量 (m³/h)		有効換気量 (m³/h)				騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	パイプ長さ 20m時		パイプ長さ 30m時		50Hz	60Hz	
VD-18ZFLC14-CS	強	30.5	35.5	265	260	180	182	156	161	36	35.5	4.3
		14.5	16	170	165	127	121	115	110	25	24.5	

※特性は JIS C 9603 に基づく開放時の値です。

※騒音値は無騒音での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれより高くなります。

※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m、30m時の換気量を「有効換気量」と称しています。(戸建住宅は20m、集合住宅は30mを想定)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づき経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を起期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。
●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
●「経年劣化」とは長期期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
【設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。】

標準使用条件		JIS C 9921-2		定格電圧による	
電圧	単相100V	電圧	50Hzおよび60Hz	電圧	定格電圧
周波数	50Hz	周波数	50Hz	周波数	定格電圧
温度	20℃	湿度	65%	設置条件	JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置	負荷条件	定格負荷	取扱い説明書による	取扱説明書による

※注) 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様名	形名	VD-18ZFLC14-CS	
サービスをお受けするお買上げ店名(住所)(電話番号)	お買上げ年月日	年	月

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市朝陽町1番3号